今回は、

公務員として働くことのメリット

についてお話しします。

- ・給料が高く手当ても豊富
- ・休暇が充実している
- ・ノルマがなく精神が安定する
- ・色んな前職の人がいて面白い
- ・外部からの評価が異常に高い

というような項目です。

これから公務員を目指す人や就職先として迷っている人は

かなり参考になる話かと!

しかし、実際のところ

公務員の給料がいくらなのかご存知ですか?

直接人から言われることも多いセリフです。

地方はそれぞれの自治体によって 大きな差が生まれていますが、 国家は一律なのでこちらを例にします。

そうすると、	
だいたい、平均年収630万円です。	
どうでしょうか?	
結構多いと思いませんか?	

大企業の社員でなければなかなか難しい数字です。

何たって、民間企業の平均年収は 440万円程度ですから。

知っての通り公務員は年功序列ですので、 初めは大して給料も高くはありません。

しかし、

30、40と過ぎていくと差は大きく開いていきます。

私の先輩は42歳の独身貴族なのですが、 この年齢だと上記の年収くらいになるので、 生活にはかなり余裕があるようです。

毎日外食。休日は都内の有名店を食べ歩き。 と人生を楽しんでいます。

最近は池袋のハンバーグ専門店30店舗を 制覇しようと荒らしているそうです。笑

その上、

通勤手当や地域手当と 各種の手当てに共済保険完備なので 生活に困ることはまずありません。

突き抜けて高いわけではないけど

コロナ騒動で公務員人気が高まる背景
にはこのような恩恵があります。
不景気に公務員が強い!
を実感しました。
2、充実した休暇制度
「ワークライフバランス」
簡単に訳すと、
〈仕事と生活の調和〉ですが
近年よく耳にするようになった言葉です。

安定した高水準の給与に各種保障。

そして、
それを積極的に実践しているのが公務員です。

まず、

休暇を取らないと上司に怒られます(笑)

「働きすぎだぞ!」と。

もちろん、

休暇をとって幽霊出勤なんてことはありません。

これは職場によって環境は変わるところですが、 少なくとも地方で働く私には無縁の話です。

自分が忙しくない部署に勤務しているから? と思っていたのですが、

総務課など激務で有名な部署も

同期はしょっちゅう休んでいます。

用事があって総務課に行ったら「〇〇さんはお休みですね~」

というのが月に1度はあります。

普段忙しいからこそ、

休む時は1日しつかり休む!

という感じです。

国家公務員は

夏季休暇が3日間付与されます。

それと、土日や有給を組み合わせて 10連休とる人も珍しくありません。

めっちゃ休みやすい環境です。

私も入省1年目から9日間連休を取得して

夏は金沢旅行を楽しんできました。

いや一海鮮は美味かったし、

兼六園や鼓門は壮観、

金箔貼りも貴重な体験でした。

次はどこに行こうかな?

健康はお金より大事です。

どれだけお金を貯めても 使う時間や身体がなければ なんの意味もありません。

お金を稼ごうとして

健康を害していては

本末転倒です。

その1番大事な健康を大事にする

公務員は真面目な人が多い。
それはその通りです。
簡単でない公務員試験を潜り抜けた人達なので 基本的に優秀で真面目揃い。
しかし、 頭でっかちなつまらない人間が 集まっているわけではありません。
公務員は転職組も多いので、

人の来歴を聞くと面白いのです。

風潮があるのが、公務員ということですね。

元大手製パン会社勤めや

パン屋で売り子をしていた人、

昼休みに往復40分かけてパン屋に行く人

など面白い人物が集まります。

(何故かパン関連の人が多い。笑)

同期だって年齢が幅広いのです。

公務員試験は

国家大卒試験であれば

22~30歳まで受けられるので、

同期の年齢がバラバラです。

私も浪人を経験したので

公務員になったのは24歳ですが、

最高齢は29歳、最年少で20歳でした。

ひと回り違うやんけ!!

色んな世代、経歴の人と触れ合い見識を深められる。
公務員は思いの外刺激がありました。
4、外部からの評価が異常に高い
働きだすと学生の頃以上に様々な契約を経験します。
不動産契約やクレカ作成に銀行口座開設。。。
そして、
公務員という肩書きを持ち出すと

契約でつまづくことがありません。

驚かされましたね。

私も上のような契約を様々経験してきましたが、「ご職業は?」

「公務員です!」

「わかりました。」

これで万事解決です。

公務員は社会的に立場が強いとは思っていましたが、 まさかここまでとは、、、

正直強過ぎました。

不動産賃貸契約なんて、もう公務員以外の情報 ほとんど出さずに即入居OKって感じでした。 また、これは初対面の人と話す時も 強力な威力を発揮します。

「国家公務員です。」と自己紹介するだけで、

勝手に凄い人だと勘違いしてもらえます。

現実は就職浪人した無能なのに(笑)

やはり人としての信用が上がるので、

ちょっとニュースの解説をしたり

行政の政策を語るだけで

みんな真剣に耳を傾けてくれます。

50代の大人たちが、

20代半ば青年の言葉をですよ?

権威が異様に高いことを実感しますね。

日常生活で自己肯定感を高め、 信用で実利を得ていく。

公務員の称号は外で大いに活用できます。

ということで、

公務員であるメリットを語りました。

私が証明したように正直

公務員になるのは難しくないんですよ。

きちんと戦略通りに対策すれば 必ず合格できるものです。

だからこそ、

〈やりたい事がないから公務員〉

でも問題ないと思うのですね。

仕事した結果、人の役に立って 自分も恩恵を受ける。

素晴らしいではありませんか。

とは言っても、

「いやいや、難しいんでしょ?」

と懐疑的な方も多いでしょう。

これからのメールでは

公務員のなり方についてさらに詳しく発信します。

ぜひ、明日のメールも楽しみに

お待ちいただきたいと思います。

それではまた明日お会いしましょう!

昨日言った通り、アウトプットなく合格はありません。
という事で、今日も感想を返信してください。
自分の思う公務員と一緒だった!
知らないメリットがわかった!
など簡単なものから始めていきましょう。
一言でも全く問題ないですよ!
一緒に成長して行きましょう。

追伸:

新藤